



第7回アジア土木技術国際会議 in ハワイ

2016.8.30(Tue)~9. 2(Fri)



主催：ACECC(アジア土木学協会連合協議会)
会場：ヒルトン・ハワイアン・ビレッジ

〔論文募集スケジュール〕

- ・ アブストラクト受付開始：2015年4月6日
- ・ アブストラクト提出締切：2015年10月23日
- ・ 原稿提出締切：2016年3月7日

- ・ ACECC ホームページ：<http://www.acecc-world.org/index.html>
- ・ 7th CECAR ホームページ：<http://content.asce.org/conferences/cecar7/>
- ・ ACECC 担当委員会ホームページ：<http://committees.jsce.or.jp/acecc/>

〔問い合わせ先〕 公益社団法人土木学会 国際センター 川上、澁谷
(TEL：03-3355-3452/E-Mail：kawakami@jsce.or.jp)

◆ACECC とは

アジア域内の持続可能な社会資本の整備と発展を目的として、土木関連学協会が協力して学術・技術面の活動を促進するべく、1999年9月に発足した組織です。現在、日本、アメリカ、フィリピン、台湾、韓国、オーストラリア、ベトナム、モンゴル、インド、インドネシア、バングラディシュ、パキスタンの12カ国の学協会がメンバーとなっています。日本の土木学会は事務局を担当するなど、中心的な役割を果たしています。

◆CECAR とは

ACECC が3年に一度開催する国際会議です。アジア地域の社会資本整備の在り方や今後の土木技術の研究開発の必要性等、諸問題に関する情報交換を促進し、多国間が連携してアジアの発展に結び付けるための議論の場として期待されています。学界、産業界、官界の方々が一堂に会し、個々の学術分野を対象に開催される通常の国際会議とは異なる性質を持っています。2001年には東京で開催されました。

◆ACECC 賞とは

ACECC では、3年に一度、アジア域内の技術の発展に貢献のあったプロジェクトと技術者に ACECC 賞を授与しています。表彰式は、CECAR の正式行事として開催されます。

これまでの、**日本**からの受賞は、以下のとおりです。

★CECAR6(2013, Jakarta, Indonesia)

プロジェクト：

新東名高速道路の建設
(中日本高速道路(株))

技術者：

岡田 宏氏
((社) 日本交通協会 副会長)



★CECAR5(2010, Sydney, Australia)

プロジェクト：

バリビーチ海岸保全プロジェクト
(日本工営(株))

技術者：

中村 英夫氏 (東京都市大学学長)



★CECAR(2007, Taipei, Taiwan)

プロジェクト：

新潟県中越地震からの復興事業
(JR 東日本、中日本高速道路(株))

技術者：

西野 文雄氏 (東京大学名誉教授)



発生後



復旧後